

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-221974

(P2010-221974A)

(43) 公開日 平成22年10月7日(2010.10.7)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>B 6 3 H 5/125 (2006.01)</b>	B 6 3 H 5/12	Z
<b>B 6 3 H 5/16 (2006.01)</b>	B 6 3 H 5/16	D
<b>B 6 3 H 1/28 (2006.01)</b>	B 6 3 H 1/28	Z
<b>B 6 3 H 21/17 (2006.01)</b>	B 6 3 H 21/17	

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号	特願2009-74522 (P2009-74522)	(71) 出願人	000000099 株式会社 I H I 東京都江東区豊洲三丁目1番1号
(22) 出願日	平成21年3月25日 (2009. 3. 25)	(71) 出願人	599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町1-1
		(74) 代理人	100068021 弁理士 絹谷 信雄
		(72) 発明者	長屋 茂樹 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 株式会 社 I H I 内
		(72) 発明者	辻 憲彦 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 株式会 社 I H I 内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ポッド推進器

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 水中障害物がプロペラ後方のガイドベーンに衝突することを抑制する。

【解決手段】 船体11から下方に延出させて設けられたストラット12と、ストラット12の下端に設けられたポッド13と、ポッド13の前部に回転可能に設けられたプロペラ14とを備えたポッド推進器10において、ポッド13の後部にストラット12より後方に位置させて設けられ、プロペラ14の回転によって生じる旋回流を推力として回収するガイドベーン16を備え、ポッド13の前部におけるプロペラ14とストラット12との間に、後方に向かって傾きが大きくなる傾斜18を設ける。

【選択図】 図2

